



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

ブラジル日本商工会議所

2020 年度事業・収支決算報告書

Relatório de Atividades do Ano 2020

2021 年度事業・収支予算計画書（案）

Plano de Atividades para o Ano 2021 (Minuta)

1. 2020 年度事業報告書
Relatório de Atividades do Ano 2020
2. 2021 年度活動基本方針
Plano de Atividades para o Ano 2021
3. 2020 年度収支決算報告書
Balanco Patrimonial e Demonstrações do Ano 2020
4. 2021 年度収支予算計画書（案）
Plano Orçamentário para 2021 (Minuta)
5. 2020 年度監事意見書
Parecer do Conselho Fiscal do Ano 2020



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

ブラジル日本商工会議所 2020 年度事業報告書

2021 年 3 月 1 日
ブラジル日本商工会議所
会頭 村田俊典

米中の覇権争いが激化する中で未曾有な新型コロナ・ウイルス（コロナ）の影響は、世界の政治・経済情勢を激変させたばかりでは無い。自由、民主主義、人権、国際秩序や価値観および安全保障の分野も揺さぶっている。

国内では、WHO が 3 月 11 日パンデミック宣言を行った後、コロナ感染拡大に備え 3 月 20 日に緊急事態宣言を行い、「企業救済・雇用保護」措置を発令した。年末までの低所得者層向けの給付金を含め歴史的な大型財政負担を強いられ、政権発足当初から続けて来た緊縮財政政策にとっては、とても相いれないジレンマに遭遇した。コロナ禍対策では経済を優先する連邦政府と国民の命を守る州政府が対立して硬直状態に陥った。

税制改革も昨年の年金改革直後から政府案（PL3887 号）と下院（PEC45）案が真っ向から対立、大統領を巻き込み論争がエスカレート、その中で統一地方選挙が 11 月に実施され、憲法で定められた上下両院議長の 21 年 1 月改選と相まって残念ながら税制改革は年内に実現できなかった。

コロナ禍はワクチンの接種で時限的な終息が見えて来ているものの、30～40 数年来の積年の課題であるブラジルコスト改善に向けた抜本的な税制改革は、一刻の猶予も許されない極めて有効なコロナ禍対策でもある。21 年度がボルソナロ政権 3 年目の正念場と言えそうだ。

会議所の活動は、3 月 11 日のパンデミック宣言直後の初期対応期を境に、コロナ禍以前（1～3月初旬）とコロナ感染拡大期（4月以降）の 3 ステージに分けて報告する。

I：新型コロナ禍前（1 月～2 月）

- 1 月から日メルコスール EPA の準備に向けた本格的な活動が始まった。研究会立ち上げに向け JETRO（本部）と TF が情報交換、また日墨 EPA において首席交渉官として 2 国間の交渉に大きく関わった渡邊関西国際大学教授が来伯、協定交渉の詳細例をベースに意見交換。

— 昨年の 11 月チリアPECが市民の抗議デモにより中止となり、EPAキックオフのモメンタムを失ったが、今回は未曾有なパンデミックに見舞われ中断、日伯間のハイレベル協議も開かれる事無く、またして 3 度目のチャンス逃す結果になったのは極めて残念だ。しかし、この命題は引き続き我々会議所としては日伯両国政府に対し、粘り強く働きかけていく所存である。

- イノベーション・中小企業委員会はブラジルの競争力向上に貢献していく為に昨年より準備、年初から本格的に取り組んで来た活動である。ブラジルの SEBRAE（零細・小企業支援サービス機関）と意見交換、特にイノベーションに関しては第 5 回、6 回と研究会を行った。又日本から中小企業で構成する「第 9 回中南米日系社会との連携調査団」との意見交換会を行った。
- 定例行事としての 2 月定例懇親昼食会は 140 人が参加して開催、国際公共政策センター（CIPPS）の田中直毅理事長に講演頂いた。「コロナ禍次第では世の中が大きく変わる」と、指摘されていたのは印象的であった。その直後の 3 月 5 日に部会長による「前年度の回顧と 2020 年度の展望」と題して恒例のシンポジウムを開催。

II：新型コロナ禍直前・直後の初期対応（2 月中旬～3 月 11 日パンデミック宣言～3 月下旬）

3 月 11 日、WHO が各国で猛威を振るいつつある新型コロナ・ウイルスをパンデミックと公式表明、こ



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

こブラジル国内に於いても全土にその感染が拡大する中、教育機関の一時閉鎖、公的イベントの中止、ショッピングセンターを含む商業施設の一時閉鎖、身体的に特定条件を持つ職員の在宅勤務が指示されるなど、ブラジル政府においても様々な緊急措置が取られた。
当会議所においてはいち早く以下の情報共有対応を行った。

1. 情報収集および対応策検討

ブラジル初のコロナ感染者（2月26日サンパウロ）報道の後、3月2日にドイツ会議所を訪問、コロナ禍蔓延の危険性（カーニバルの影響）、企業内における対処策およびオズワルド・クルス（ドイツ）病院での対応施策状況、今後の中国を中心とする世界的なサプライチェーンの再編成、会議所としてのSDGs対応について意見交換を行った。

2. 会員へのHPによる告知活動および緊急アンケートの実施

- ブラジル保健省のホームページ、新型コロナ・ウイルス Q&A、フェイスブックを、当所 HP のトピックス欄に随時転載公表
- 会員の初期感染発生状況の把握と情報共有（3月11日～20日に限定）
- 新型コロナについてサンタ・クルース病院の専門医と意見交換（3月17日）
- サンタ・クルース病院およびサンパウロ援護協会病院提供のコロナ感染対策情報をトピックス欄に掲載（3月19日）
- 必要最小人数による定例理事会・第70回定期総会開催（3月20日）
- コロナ緊急対策関連法律・政令のトピックス欄に日本語版掲載（3月24日）
- 総領事館等からの感染状況や政府緊急措置などについて随時会員に通知
- 会員向けコロナ・アンケート調査結果速報【1】（3月20日）
- 新型コロナ感染防止のため法定休暇先取りを原則に在宅勤務態勢に移行（3月23日～）
- 会員向けコロナ・アンケート調査結果速報【2】（3月31日）
- 労働環境改善に関するアンケート（3月31日）
- 会員各社のSDGs取組状況調査（3月11日～）

Ⅲ：新型コロナ感染拡大期（4月以降基本的にリモートワーク）

1. 政府の各種緊急措置令に対する説明会・情報共有

- (1) 総領事館からの感染拡大情報の伝達
WHO パンデミック宣言以降 12月10日までの8か月間に67回通知。
- (2) 法律・弁護士事務所や国際監査法人による解説
会員の実務担当者向け YouTube アップ。
従来行われて来た月例イベントや会合およびセミナー（ポル語）をウェブ上で行うことにシフト。

2. JETRO 報告会に参加・情報共有（共催および総領事館と共に協力）

- ❖ JETRO の報告会（原則毎週1回の頻度）
第一弾：中南米に於ける新型コロナ対応状況（5月27日～8月19日）
第二弾：アフターコロナに向けた取り組みに関する意見交換会（9月9日～11月18日）
- ❖ 第1回新型コロナ対応状況説明会として「ブラジル等における新型コロナ対応状況（報告会）」
第2回～13回詳細省略

3. 業種別部会長フォーラム開催（恒例のシンポジウム代替策として8月～12月に開催）



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

年 2 回開催の業種別部会長シンポジウムは「web フォーラム」として名称を変更、例年の枠・形式にとらわれず、8 月から 12 月まで計 6 回（毎回 2 本の講演）開催。

部会からの発表の他、新たな試みとして各種日系メディアも多岐にわたるテーマで講演を行った。

4. 本社のブラジル関係者向けセミナー（直近のコロナ感染・対応状況、政治情勢、経済情勢について）
9 月 24 日に会頭、財務委員長、イノベーション・中小企業委員長等自らが講師になってウェビナーを開催（司会者：松平 JETRO サンパウロ次長）。
5. 在サンパウロ桑名総領事とネットワーキング（常任理事、部会長、フォーラム参加者）
9 月 28 日会議所常任理事会メンバー、続いて 10 月 21 日には全 10 業種部会および 1 分科会によるの代表者桑名良輔在サンパウロ日本国総領事を囲む会開催。8 月 7 日に着任した新総領事と常任理事会メンバーの交流を深めるための同会ではビジネス上の課題やコロナ対策、ブラジル政府に期待するビジネス環境改善要請、などについての無い意見交換が行われた。
6. 税制改革についてアレクシス・フォンテイネ連邦下議と意見交換会（在伯大主催）
10 月 27 日、日系企業が抱えるブラジル税務上の課題について意見交換を行うことを目的として、在ブラジル日本大使館が主催、アレクシス・フォンテイネ下院議員（NOVO 党）と会議所関係者の会合が開催された。
大使をはじめ大使館関係者 3 名、会議所からは会頭、日伯法律委員長、理事、課税通関 WG 長、事務局長、監査法人、企業代表者等 7 名が参加。
会員宛でのアンケート結果などをベースに課税・通関 WG 長より詳細説明の後、参加者間でフリーディスカッションを行った。
7. 定款変更
緊急事態のコロナ禍下にあるが、常任理事会および TF が以下の計画・要領で来期 3 月総会承認を目標に鋭意取組中。
8. 会議所統一選挙の実施（オンライン投票）
10 月に、2021/22 年度理事会及び監事会メンバーが各々 30 社、6 名が選出された。11 月には次期理事会メンバーにより会頭選挙が行われ、現村田現会頭が続投する。
9. 活動件数の年度毎推移の纏め（委員会、部会、経済情報発信、会議所表敬訪問者数、サイトアクセス件 8,365,339 等々）

（12月15日集計）

項 目	2017 年	2018 年	2019 年	2020 年	
				対面	Web
懇親風食会、夕食会、忘年会、新年会	12	12	12	3	0
歓迎・送会（大使、総領事、常任理事他）	2	4	2	0	0
部会懇談会・分科会・各種WGの開催件数（部会・長シンポ、共催）	58	61	50	14	7
委員会の開催件数（異業種交流委員会）	15	11(2)	7(1)	3(1)	1
同上（会議所外 GIE・CDM 会合、FIESP 等の公的機関）	2	0	0	0	0
日系諸団体との会議（日系代表 5 団体ほか）	5	10	5	3	7
月例会の件数（法律、労働問題）	21	21	21	5	0
総会・臨時理事会	1	3	4	2	2
部会・委員会・分科会・WG 主催のセミナー、イベントの	23	28	32	21	0



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

開催件数（共催）					
会員企業主催のWEBセミナー	0	0	0	0	88
研修旅行（大・小旅行相互啓発主催）	0	0	0	0	0
工場・農場見学相互啓発主催(委員会)	0	2	1	0	0
同上(部会主催)	2	1	1	0	0
他の団体との会議・シンポ・セミ・フォーラム（官民合同、経団連、FIESP 訪日ミッション、全伯日系会議所、日伯議員連盟、他州ほか）	33	25	30	15	1
他団体主催のイベントへの参加	18	13	13	8	0
監事会、常任理事会の開催件数	14	16	16	7	8
表敬訪問件数(FC含む訪問件数合計)	131	120	134	45	9
新聞社訪問件数（部会長懇談会案内他）	2	2	2	1	0
アンケート調査件数	6	6	7	13	0
各種調査依頼数（日本からの調査依頼）	28(27)	30(28)	22(20)	0	0
会員からの提言件数	0	0	0	0	0
分科会・（準備）委員会・WGの設置件数	0	0	0	0	0
昼食会の知事、大臣レベルの出席回数	2	1	0	0	0
ブラジル経済情報の送付件数	205	210	206	211	
事務局便りの送付件数（外部団体主催含む）	90	88	106	229	
回章件数	125	145	132	91	
会議所ホームページ・累計ページビュー数	7,097,390	7,475,312	7,966,564	8,365,339	

注釈) 件数は()内の共催数を含む。

2020年1月1日～12月14日の日本語サイトページビュー288,975、ポルトガル語サイトページビュー109,800
合計 398,775

表敬訪問数

	3月11日以降～12月10日		1月～3月10日	
	会議所対面	WEB	会議所対面	WEB
代表交替挨拶・着任	8	2	3	0
表敬・挨拶	3	2	20	0
入会	1	0	0	0
面談・会議	0	4	0	0
会員事業紹介	8	1	0	0
その他	2	0	0	0
計	22	9	23	0

10. 会員数の推移

2019年12月末344社から38社減、2020年末に306社。コロナ禍の影響は非常に大きかった。

現在会員数：11月310社/02個人 ⇒ 12月306社/02個人

進出企業：198社（2019年12月末212社より14社減）

地場企業：108社（2019年12月末136社より28社減）

合計：306社（前年同月より42社減）

事業内容の詳細については会議所ホームページ事務局総括およびトピックス欄に後ほど掲載されます総会資料をご参照下さい。

www.camaradojapao.org.br



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

Relatório de Atividades do Ano de 2020 da Câmara do Comércio e Indústria Japonesa do Brasil

1º de março de 2021

Câmara de Comércio e Indústria Japonesa do Brasil

Presidente Toshifumi Murata

Enquanto a disputa pela supremacia entre os Estados Unidos e a China se acirra cada vez mais, não foi somente a conjuntura político-econômica mundial que sofreu grandes mudanças com o impacto sem precedentes da COVID-19. A pandemia também está estremecendo a liberdade, a democracia, os direitos humanos, a ordem mundial, os valores e a segurança.

Depois da declaração de pandemia da OMS em 11 de março, em 20 de março, o Brasil declarou estado de calamidade pública em enfrentamento à disseminação do coronavírus e decretou medidas emergenciais de auxílio às empresas e à manutenção do emprego. O Governo foi forçado a assumir uma carga tributária histórica, inclusive na forma do auxílio emergencial para os trabalhadores de baixa renda até o final do ano, e enfrenta um dilema conflitante com as políticas de austeridade que vinham sendo perseguidas desde o início da gestão. Na luta contra a pandemia, o Governo Federal, que prioriza a economia, e os Governos Estaduais, que defendem a vida dos cidadãos, entraram em divergência e geraram um impasse.

Imediatamente depois da aprovação da reforma previdenciária do ano passado, as propostas de reforma tributária do Governo Federal (PL 3887) e da Câmara dos Deputados (PEC 45) entraram em oposição direta e o debate se intensificou, com o envolvimento do presidente da república. As eleições municipais de novembro e as negociações para a eleição dos presidentes da Câmara e do Senado que seria realizada em janeiro de 21 interferiram para que, infelizmente, a reforma tributária não avançasse até o final do ano.

Embora o fim da pandemia pareça ser uma questão de tempo graças à vacinação, uma reforma tributária drástica para reduzir o Custo Brasil, que tem sido uma pendência antiga de mais de 30 a 40 anos, seria uma medida extremamente eficaz contra a crise do coronavírus e que exige grande urgência. O ano de 2021 é o terceiro ano de mandato e será um ano crítico para o Governo Bolsonaro.

O Relatório de Atividades da Câmara está dividido em três períodos: antes da pandemia (janeiro a início de março); imediatamente depois da declaração de pandemia de 11 de março e adoção das primeiras medidas de prevenção; e período de propagação do coronavírus (abril em diante).

I: Pré-pandemia (janeiro a fevereiro)

- Em janeiro, foram iniciadas as ações para nos prepararmos para o Acordo de Parceria Econômica (EPA) Japão-Mercosul. Trocas de informações foram feitas entre a JETRO (sede mundial) e a FT (Força-Tarefa) na intenção de fazer os preparativos preliminares para o lançamento do Grupo de Pesquisa. Além disso, o Professor Watanabe da Universidade de Estudos Internacionais de Kansai, que esteve muito envolvido como negociador chefe nos ajustes bilaterais do EPA Japão-México, veio ao Brasil para trocar opiniões trazendo detalhes sobre sua experiência na negociação.

Em novembro do ano retrasado, quando a APEC Chile 2019 foi cancelada devido aos protestos populares, a força para dar início à EPA perdeu impulso. Desta vez, a reunião foi suspensa devido a uma pandemia sem precedentes. É uma grande pena que tenhamos perdido esta terceira oportunidade sem nem ter a chance de realizar conversações de alto nível entre o Japão e o Brasil. No entanto, a Câmara continuará a pressionar persistentemente os Governos do Japão e do Brasil sobre este tema.

- A Comissão de Inovação e Pequenas e Médias Empresas é uma ação que visa contribuir para a melhoria da competitividade do Brasil e que vem sendo preparada desde o ano passado, entrando plenamente em atividade desde o início do ano. Trocas de opinião foram realizadas com o SEBRAE (Serviço Brasileiro de Apoio às Micro e Pequenas Empresas) e principalmente a 5ª e a 6ª reunião do Grupo de Pesquisa, foi centrada no tema da inovação. Além disso, foi feita uma troca de opinião com pequenas e médias empresas japonesas que faziam parte da "9ª Missão de Estudos sobre Cooperação com a Comunidade Japonesa da América Latina".



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

- O habitual almoço de confraternização de fevereiro contou com a presença de 140 pessoas e o presidente do Centro para Estudos de Políticas Públicas de Saúde Internacional (CIPPS), Naoki Tanaka, proferiu uma palestra. O comentário dele de que "o mundo mudará muito dependendo do andamento do coronavírus" foi muito marcante. Imediatamente depois, em 5 de março, foi realizado o simpósio dos presidentes de departamentos intitulado "Retrospectiva do ano anterior e perspectivas para 2020".

II: Primeiras medidas imediatamente antes e depois do início da crise da COVID (meados de fevereiro - declaração de pandemia em 11 de março - final de março)

Em 11 de março, a OMS declarou oficialmente a pandemia do novo coronavírus, que se alastrava em muitos países. Enquanto o contágio também avançava por todo o Brasil, o Governo tomou várias medidas emergenciais, tais como o fechamento temporário das escolas, o cancelamento de eventos públicos, o fechamento temporário de lojas e comércio, inclusive shopping centers, e a recomendações para que colaboradores com determinadas condições de saúde trabalhassem em regime de home office. A Câmara foi rápida em tomar as seguintes medidas para compartilhar as informações:

1. Busca de informações e estudos de contramedidas

Após a notícia do primeiro caso confirmado de infecção por coronavírus no Brasil (São Paulo, 26 de fevereiro), foi feita uma visita à Câmara Alemã em 2 de março onde trocaram-se opiniões acerca do risco da disseminação do coronavírus (impacto para o Carnaval), medidas nas empresas, a situação das medidas adotadas pelo Hospital Oswald Cruz (Alemão), a futura reorganização da cadeia global de suprimentos centralizada na China e sobre como a Câmara pode atender aos ODS.

2. Notificação dos associados através da homepage e realização de uma enquete emergencial

- Novidades na homepage do Ministério da Saúde do Brasil, Perguntas e Respostas sobre o coronavírus e o Facebook são reencaminhadas, divulgadas e atualizadas sempre que possível na seção de Tópicos em nosso site.
- Monitoramento e compartilhamento de informações sobre os surtos iniciais de infecção entre os associados (apenas entre 11-20 de março)
- Troca de opiniões sobre o novo coronavírus junto aos médicos especialistas do Hospital Santa Cruz (17 de março)
- Publicação das medidas de prevenção do coronavírus fornecidas pelo Hospital Santa Cruz e pelo Hospital Nipo-Brasileiro na seção de Tópicos (19 de março).
- Realização da Reunião Ordinária do Conselho Diretor e da 70ª Assembleia Geral Ordinária com a participação do menor número possível de associados (20 de março)
- Publicação, em versão japonesa, das legislações e decretos relacionadas às medidas emergenciais contra a COVID (24 de março)
- Notificações às empresas associadas da Câmara dos números de casos de infecção e medidas emergenciais do Governo Brasileiro emitidas pelo Consulado Geral do Japão.
- Divulgação do resultado preliminar [1] da Pesquisa sobre o coronavírus realizada entre as empresas associadas (20 de março)
- Adoção do regime de home office, tendo como princípio, a antecipação dos feriados nacionais para prevenir o contágio do coronavírus (23 de março em diante)
- Divulgação do resultado preliminar [2] da Pesquisa sobre o coronavírus realizada entre as empresas associadas (31 de março)
- Realização de um questionário sobre a melhoria do ambiente de trabalho (31 de março)
- Realização da pesquisa sobre as estratégias ODS das empresas associadas (11 de março em diante)

III: Período de propagação do novo coronavírus (basicamente em regime de home office desde abril)



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

1. Sessões de Explicação e Compartilhamento de Informações das diversas medidas emergenciais do Governo
 - (1) Repasse dos comunicados sobre a disseminação da doença enviados pelo Consulado Geral do Japão
67 comunicados foram transmitidos até 10 de dezembro, por um período de 8 meses desde a declaração de pandemia pela OMS.
 - (2) Análises de escritórios de advocacia, serviços jurídicos e firmas internacionais de auditoria
Upload do vídeo no YouTube voltado para os encarregados das empresas associadas.
Os eventos mensais, reuniões e seminários (em português) feitos regularmente até então, passaram a ser feitos em ambiente WEB.
2. Participação e compartilhamento de informações nas reuniões da JETRO (coorganizado e em cooperação com o Consulado Geral do Japão)
 - ❖ Reuniões da JETRO (A princípio, uma vez por semana)
 - 1ª rodada: A situação da COVID na América Latina (27 de maio a 19 de agosto)
 - 2ª rodada: Troca de opiniões sobre iniciativas para a pós-pandemia (9 de setembro a 18 de novembro)
 - ❖ O tema da 1ª sessão de explicação sobre a situação das medidas contra o coronavírus foi: "Situação das Medidas contra o Coronavírus no Brasil (Sessão de Explicação)"
Os detalhes da 2ª à 13ª sessão foi abreviada
3. Realização do fórum dos chefes dos departamentos setoriais (realizado de agosto a dezembro como uma alternativa ao simpósio habitual)
O simpósio bienal dos chefes dos departamentos setoriais foi renomeado para "WEB Fórum" e realizado seis vezes (duas palestras a cada vez) de agosto a dezembro sem ficar preso à estrutura ou ao formato usual.
Além das apresentações dos departamentos, como novidade, abriu-se espaço para que vários meios de comunicação nikkeis também dessem palestras sobre uma ampla gama de tópicos.
4. Seminário voltado para o pessoal envolvido com o Brasil das sedes japonesas (sobre temas mais recentes de infecção e combate ao coronavírus, situação política e situação econômica)
Realização de Webinar em 24 de setembro tendo o presidente da Câmara, o presidente da Comissão de Finanças, o presidente da Comissão de Inovação e PMEs como palestrantes (Mediadora: Shizuko Matsudaira, diretora vice-presidente do escritório da JETRO São Paulo).
5. Networking com Ryosuke Kuwana, Cônsul-Geral do Japão em São Paulo (diretores executivos, presidentes de Departamentos e participantes do Fórum)
Realização de duas reuniões com o Cônsul-Geral do Japão em São Paulo, Ryosuke Kuwana, a primeira em 28 de setembro junto com os membros da Diretoria Executiva da Câmara e em seguida, em 21 de outubro, junto com representantes de todos os dez departamentos setoriais e um subdepartamento. A reunião foi realizada para aprofundar o intercâmbio entre o novo Cônsul-Geral, que assumiu em 7 de agosto, e os membros da Diretoria Executiva onde houve uma troca aberta de opiniões sobre questões empresariais, medidas contra o coronavírus e as expectativas de melhorias do ambiente de negócio junto ao Governo Brasileiro.
6. Encontro com o deputado federal Alexis Fonteyne sobre a Reforma Tributária (promovido pela Embaixada do Japão no Brasil)
Em 27 de outubro, a Embaixada do Japão no Brasil promoveu um encontro entre o Deputado Alexis Fonteyne (Novo-SP) e pessoas ligadas à Câmara para trocar opiniões sobre as questões tributárias brasileiras enfrentadas pelas empresas japonesas.
Participaram do evento o embaixador e outros dois funcionários da Embaixada, além de sete membros da Câmara a seguir: o presidente, o presidente da Comissão Jurídica, um diretor, o chefe do GT Tributário e Aduaneiro, o secretário-geral, além de representantes de uma firma de auditoria e de empresas.
Uma discussão livre entre os participantes foi realizada após uma explicação detalhada do chefe do Grupo de Trabalho Tributário e Aduaneiro baseada nos resultados de um questionário enviado aos associados.
7. Alteração do estatuto



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

Apesar do estado emergencial desencadeado pelo coronavírus, a Diretoria Executiva e a FT trabalham diligentemente segundo o plano e o cronograma previsto abaixo, com o objetivo de aprovar na próxima Assembleia Geral de março.

8. Realização das Eleições Gerais da Câmara (Votação Online)

Em outubro, 30 empresas diretoras e 6 membros do Conselho Fiscal foram eleitos para 2021/22. Em novembro, as empresas diretoras recém-eleitas reelegeram o atual presidente Murata.

9. Evolução anual do número de atividades promovidas (Comissões, Departamentos, divulgação de informações econômicas, número de visitas de cortesia à Câmara, 8.365.339 acessos ao site, etc.)

(Contagem feita em 15 de dez)

Item	2017	2018	2019	2020	
				Presencial	Web
Almoço e Jantar de Confraternização, Bonenkai e Shinnenkai	12	12	12	3	0
Festas de boas-vindas e de despedida (Embaixador; Cônsul-Geral; Diretores Executivos, etc.)	2	4	2	0	0
Número de confraternizações de departamentos, subdepartamentos e diferentes Grupos de Trabalho (Simpósios de Departamentos e chefes de Departamento e Coorganizações)	58	61	50	14	7
Número de reuniões de Comissão (Comissão de Intercâmbio entre Empresas de Diversos Ramos)	15	11 (2)	7 (1)	3 (1)	1
Igual acima (Reuniões fora da Câmara: GIE, MDL e outras instituições públicas como a FIESP)	2	0	0	0	0
Reuniões com organizações nipo-brasileiras (As cinco organizações representativas nipo-brasileiras e outras)	5	10	5	3	7
Número de reuniões mensais (Questões jurídicas e trabalhistas)	21	21	21	5	0
Assembleias Gerais e Reuniões Extraordinárias de Diretoria	1	3	4	2	2
Número de seminários e eventos realizados por Departamentos, Comissões, Subdepartamento e Grupos de Trabalho (coorganizações)	23	28	32	21	0
Webinars promovidos pelas empresas associadas	0	0	0	0	88
Visitas de estudo (Viagens longas e curtas organizadas pela Comissão de Desenvolvimento Profissional Mútuo)	0	0	0	0	0
Visitas de Estudo a Fábricas e Fazendas organizadas pela Comissão de Desenvolvimento Profissional Mútuo (Comissão)	0	2	1	0	0
Iguais acima (realizadas pelo Departamento)	2	1	1	0	0
Reuniões, simpósios, seminários e fóruns com outras organizações (parcerias público-privada, Keidanren, missões da FIESP ao Japão, Câmaras Japonesas de todo o Brasil, Associação de Parlamentares Japão-Brasil, outros estados, etc.)	33	25	30	15	1
Participação em eventos organizados por outras organizações	18	13	13	8	0
Número de reuniões do Conselho Fiscal e da Diretoria Executiva	14	16	16	7	8
Número de visitas de cortesia (total de visitas inclusive Estudo de Viabilidade)	131	120	134	45	9
Número de visitas de jornalistas (divulgação sobre encontros de confraternização dos chefes de	2	2	2	1	0



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

Departamentos, etc.)					
Número de enquetes	6	6	7	13	0
Número de solicitações de pesquisa (pedidos do Japão)	28 (27)	30 (28)	22 (20)	0	0
Número de recomendações dos associados	0	0	0	0	0
Número de criação de subdepartamentos, comissões (preparatórias) e GT	0	0	0	0	0
Número de participação de governadores e ministros nos almoços de confraternização	2	1	0	0	0
Número de informações econômicas brasileiras enviadas	205	210	206	211	
Número de envios da JD (inclusive eventos patrocinados por outras organizações)	90	88	106	229	
Número de Circulares	125	145	132	91	
Número total de page views na homepage da Câmara	7.097.390	7.475.312	7.966.564	8.365.339	

Nota: Os números incluem as coorganizações que estão entre parênteses ().

288.975 visualizações no site em japonês e 109.800 visualizações no site em português de 1º de janeiro de 2020 a 14 de dezembro de 2020

Total 398.775

Número de visitas de cortesia

	Após 11 de março até 10 de dezembro		Janeiro até 10 de março	
	Visita presencial na Câmara	WEB	Visita presencial na Câmara	WEB
Gesto de saudação ou despedida por troca ou escolha do novo representante	8	2	3	0
Cortesia ou saudação	3	2	20	0
Para se associar à Câmara	1	0	0	0
Entrevistas e reuniões	0	4	0	0
Apresentação das atividades dos associados	8	1	0	0
Outros	2	0	0	0
Total	22	9	23	0

10. Número de Associados

No final de dezembro de 2019 eram 344 empresas, houve redução de 38 empresas e no final de 2020 são 306 empresas. O impacto da pandemia foi extremamente grande.

Número atual de associados: Nov. 310 empresas/02 pessoas físicas => Dez. 306 empresas/02 pessoas físicas

Empresas japonesas: 198 empresas (redução de 14 empresas em comparação a 212 do final de dezembro de 2019)

Empresas locais: 108 empresas (redução de 28 empresas em comparação a 136 do final de dezembro de 2019)

Total: 306 empresas (redução de 42 empresas em relação ao mesmo mês do ano passado)

Para maiores informações sobre as atividades da Câmara, por favor, consulte o resumo na homepage e o material sobre a Assembleia Geral que será publicado mais tarde na seção de tópicos.

www.camaradojapao.org.br



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

ブラジル日本商工会議所

2021年度ブラジル日本商工会議所活動基本方針

1. 基本方針

「開かれた、チャレンジする、全員参加の会議所」会員のために機能する、有益な会議所を目指すと同時に公的団体としての役割を果たしていく。

2. 2021年度活動方針、重点施策

1) 商工会議所の基盤強化と活動内容の一層の充実

- ① 引き続き、会員の増加、会議所の財務体質の強化に努める。
- ② 会員のニーズを吸い上げ、活動内容の工夫、改善を図る。
 - 会員のために有益な情報の収集、その共有に努める。
 - 会議所内、会員間における一層のコミュニケーションの円滑化を図り、会員の声が届きやすい、またその声を活かすことの出来る、開かれた、柔軟な組織を目指す。
- ③ 他国の在ブラジル商工会議所および経済団体等と連携強化を図り、日伯両国政府へ必要な提言、要請、働きかけを行う。

2) 日伯関係の強化、拡大への寄与

定款に定められた会議所の目的（日伯間の経済・貿易・商工業の促進等）を念頭に、日伯関係のさらなる活性化、強化、拡大に寄与する。

- ビジネス環境改善のために必要な提言、要請を日伯両国政府に行っていく。官民合同会議での議論のフォローアップを主目的とした、大使館、総領事館との定期的な meeting の場を継続する。
- 経団連およびCNIと重層的に連携を深め、両国政府間のハイレベル協議に参加し、日伯貿易投資促進の更なる加速を図る。

3) 持続可能な開発目標、SDGs (Sustainable Development Goals) の達成支援



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

PLANO DE ATIVIDADES DA CÂMARA DE COMÉRCIO INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL PARA 2021

1. Políticas Básicas

“Uma Câmara aberta”, “Uma Câmara que encara desafios”, “Uma Câmara para os Associados”. Uma entidade que funcione em prol dos associados e que ao mesmo tempo almeje ser uma Câmara útil, cumpra as suas responsabilidades enquanto entidade de caráter público.

2. Diretrizes operacionais para 2021 e Ações Prioritárias

(1) Fortalecimento das bases da entidade e aprimoramento ainda maior das atividades

- ① Continuar os esforços para ampliar e fortalecer o quadro de associados, a fim de incrementar a estrutura financeira da entidade.
- ② Prospectar as necessidades dos associados, procurando melhorar o conteúdo das atividades, a fim de ser uma Câmara que contribui para os seus associados.
 - Coletar e compartilhar informações úteis para os associados.
 - Buscar tornar ainda mais fluida a comunicação interna da Câmara e entre os associados, permitindo ouvir melhor o que os associados têm a dizer e almejando uma organização aberta e flexível, que possibilite obter proveito imediato dessa característica.
- ③ Apresentar propostas, solicitações e realizar trabalhos necessários junto aos governos brasileiro e japonês em parceria com as Câmaras de Comércio de outras nacionalidades no Brasil, órgãos econômicos etc.

(2) Contribuir para o fortalecimento e ampliação das relações nipo-brasileiras

Tendo como pressuposto os objetivos da Câmara estabelecidos em seu estatuto social (promoção das relações econômicas nipo-brasileiras, o comércio entre os dois países etc.), contribuir para a dinamização, fortalecimento e expansão ainda maiores das relações entre os dois países:

- Realizar junto aos governos do Brasil e do Japão as propostas e solicitações necessárias visando melhorar o ambiente de negócios.
- Manter um espaço para troca regular de informações com Embaixada do Japão no Brasil e Consulado Geral do Japão em São Paulo, tendo como objetivo principal o *follow up* das pautas discutidas nas reuniões conjuntas entre o governo japonês e empresas privadas (*Kan-Min Godo Kaigi*)
- Visando maior aceleração de cooperação para promoção de investimentos e comércio entre Brasil e Japão, manter os pleitos nesse sentido junto aos governos dos dois países, participando de grupo consultivo de alto nível, integrando a atuação com Nippon Keidanren e CNI.

(3) Apoio às práticas de Objetivos de Desenvolvimento Sustentável, ou SDGs (Sustainable Development Goals)



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

BALANÇO PATRIMONIAL (Valores em Reais) Folha: 0001

Empresa: CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL (0051)

CNPJ/CPF: 01.009.031/0001-05

End.: Avenida PAULISTA 475-13 ANDAR-SALA VISITA - CEP: 01311-000

Município: São Paulo UF: SP Exatidão em: 26/02/2021

Período: Janeiro a Dezembro de 2020 Data do encerramento: 31/12/2020

ATIVO		3.746.341,48
CIRCULANTE		
DISPONÍVEL		3.731.490,78
CAIXA		2.717.547,55
DEPÓSITOS BANCÁRIOS A VISTA		824,87
APLIC. DE LIQUÍDEZ IMEDIATA		8.624,64
CLIENTES		3.700.038,04
CONTAS A RECEBER		2.759,00
OUTROS CRÉDITOS		2.750,00
ADIANTAMENTO P/DESPESAS		11.384,15
ANTECIPAÇÃO DE FÉRIAS		1.972,40
		9.411,55
ATIVO PERMANENTE		
IMOBILIZADO		14.650,78
IMOBILIZADOS		14.650,78
(-) DEPREC. ACUMULADA		288.447,30
		(193.796,52)
P A S S I V O		
3.746.341,48		
PASSIVO CIRCULANTE		
PASSIVO CIRCULANTE		265.051,37
CONTAS A PAGAR		167.001,35
ALÍQUOTAS		12.786,21
RECEBIMENTOS ANTECIPADOS		27.259,99
PROVISÃO DE FÉRIAS / 13º		12.426,00
PASSIVO CIRCUL.ENC. TRIBUTOS		115.768,15
ENCARGOS SOCIAIS DO EXERCÍCIO		57.250,02
ENCARGOS TRIBUT. RECOLHER		33.182,31
ENC. SOCIAIS S/PROV. FÉRIAS/13º		25.285,09
		38.782,68
PATRIMÔNIO LÍQUIDO		
PATRIMÔNIO LÍQUIDO		3.481.290,11
LUCRO/PREJUÍZO DO PERÍODO		398.757,17
DEFICIT/SUPERÁVUL/AJUSTADO		3.162.532,94

Reconhecemos a exatidão do presente Balanço Patrimonial, cujo Ativo e Passivo estão uniformes na mesma importância de R\$ 3.746.341,48.

(TRÊS MILHÕES SETECENTOS E QUARENTA E SEIS MIL TREZENTOS E QUARENTA E NINE REAIS E QUARENTA E OITO CENTAVOS)
Reservando que a responsabilidade do profissional contábilista, fica restrita apenas ao aspecto meramente técnico devida que reconhecimento operou nos elementos dados e comprovantes fornecidos pela gerência da firma que se responsabiliza pela sua exatidão e veracidade, bem como pelos estoques considerados levantados pela referida gerência e sob sua total e exclusiva responsabilidade.

São Paulo - SP / 31 DE DEZEMBRO DE 2020


EDSON YOSHIMITSU HIDAKA

CONTADOR CRC: 1502197BE/0-1
CPF: 252.482.268-05 RG: 24.993.336-6



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL
YOSHIFUMI MURAYA
ADMINISTRADOR CPF: 174.506.238-82 RG:



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

DEMONSTRAÇÃO DO RESULTADO DO EXERCÍCIO (Valores em Reais)

Folha: 0000

Empresa: CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL (0063)

CNPJ/CPF: 02.009.031/0001-06

End.: Avenida PAULISTA 475-13 ANDAR-MEIA VISTA - CEP: 01311-000

Município: São Paulo UF: SP

Emitido em: 26/02/2021

Período: Janeiro a Dezembro de 2020 Data do encerramento: 31/12/2020

RECEITA OPERACIONAL BRUTA	2.817.049,00
CONTRIBUIÇÕES FISCAIS	2.711.439,00
CONTRIBUIÇÕES DIVERSAS	105.610,00
RECEITA LÍQUIDA OPERACIONAL	2.817.049,00
RECEITA LÍQUIDA OPERACIONAL	2.817.049,00
LUCRO BRUTO OPERACIONAL	2.817.049,00
LUCRO BRUTO OPERACIONAL	2.817.049,00
CUSTOS / DESPESAS / RECEITAS OPERACIONAIS	(2.478.281,23)
DESPESAS COM PESSOAL	(1.587.245,50)
DESPESAS ADMINISTRATIVAS	(937.831,55)
DESPESAS TRIBUTARIAS	(30.829,38)
RECEITAS FINANCEIRAS	99.046,46
DESPESAS FINANCEIRAS	(8.316,09)
OUTRAS DESPESAS OPERACIONAIS	(19.316,38)
ANTES DA CONTRIBUIÇÃO SOCIAL	338.767,77
ANTES DO IMPOSTO DE RENDA	338.767,77
SUPERAVIT (DEFICIT) DO PERÍODO	338.767,77

Reconhecemos a exatidão da presente Demonstração do Resultado do Exercício.

São Paulo - SP / 31 DE DEZEMBRO DE 2020


EDUARDO YOSHIMIZU HIDAKA
CPF: 352.482.258-05 INSC: 24.893.336-4
CONTADOR CRC: 130234288/0-1


CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL
TOSHIYUKI MURATA
ADMINISTRADOR CPF: 174.506.238-62



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

2020年度の収支予算と実績比較 Análise Comparativo entre Orçamento e Resultado de 2020

単位 Unidade: R\$1000

作成日: 12/03/2021

収入 RECEITAS		Nº	2020年度予算 Orçamento-2020	2020年度実績 Resultado-2020	差額 (実績-予算) Diferença (R-O)
R0.1: 通常会費	CONTRIBUIÇÃO	1	2,882.6	2,711.3	-171.3
R0.2: 新版・現代ブラジル事典	NOVA ENCICLOP. BRASIL CONTEMP.	2	1.7	0.2	-1.5
R0: 通常会費 計	TOTAL DE CONTRIBUIÇÃO	3	2,884.3	2,711.5	-172.8
R1.1: 昼食会	ALMOÇOS /BONENKAI	4	424.6	79.2	-345.4
R1.2: 部会/委員会	COMIS. /DEPTOS.	5	78.8	12.8	-66.0
R1: 参加費 計	CONTRIB.ESPECIAL	6	503.4	92.0	-411.4
R2: 委託出版物	CONTRIB. S/ PUBLICAÇÕES	7	12.4	12.2	-0.2
R3: 会議室賃賃料	CONTRIB. ALUGUEL	8	11.0	1.4	-9.6
R4: 資金運用益	REC. APLIC. FINANCEIRA	9	135.7	99.0	-36.7
収入 計	TOTAL RECEITAS (1)	10	3,546.8	2,916.1	-630.7

支出 DESPESAS			2020年度予算 Orçamento-2020	2020年度実績 Resultado-2020	差額 (実績-予算) Diferença (R-O)
D1.1: 昼食会/忘年会	ALMOÇO/BONENKAI	11	416.2	109.8	-306.4
D1.2: 部会/委員会	COMIS. /DEPTOS.	12	157.0	46.4	-110.6
D1: 特別事業費 計	TOTAL PROM. ESPECIAIS	13	573.2	156.2	-417.0
D2.1: 通常活動費	PROMOÇÕES	14	110.5	70.5	-40.0
D2.2: 出版物委託原価	CUSTO DE PUBLICAÇÕES	15	9.3	8.8	-0.5
D2: 事業活動費 計	TOTAL PROM. GERAIS	16	119.8	79.3	-40.5
D3.1: 人件費	PESSOAL	17	1,465.1	1,354.9	-110.2
D3.2: 人件費にかかる社会統合基金	PIS S/SALARIO	18	11.0	9.7	-1.3
D3.3: 休暇及び13ヶ月給与引当金	PROVISÃO DE 13º SAL. E FÉRIAS	19	252.2	232.3	-19.9
D3: 人件費 計	TOTAL DESPESAS C/PESSOAL	20	1,728.3	1,596.9	-131.4
D4: 事務管理費	ADMINISTRATIVAS	21	326.7	219.8	-106.9
D5: 金融費用	DESPESAS FINANCEIRAS	22	12.6	8.1	-4.5
D6: 租税公課 (所得税)	TRIBUTÁRIAS(IR S/APLIC.FINANC.)	24	81.2	29.2	-52.0
D7: 家賃・共営費	ALUGUEL/CONDOMINIO/IPTU.	25	672.9	482.5	-190.4
D8: 減価償却引当金	DEPRECIÇÃO	26	11.2	5.3	-5.9
支出 計	TOTAL DESPESAS (2)	27	3,525.9	2,577.3	-948.6
P/L上の収支	SALDO (1)-(2)	28	20.9	338.8	317.9
D9: 固定資産投資	IMOBILIZADO (AQUISIÇÃO)	29	10.0	1.9	-8.1

2019年度から2020年度への繰越金	Saldo exercício do ano 2019	30	3,392.4		
2020年度から2021年度への繰越金	Saldo exercício do ano 2020	31	3,717.5		



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

2021年度収支予算 vs 前年度実績比較

Análise Comparativo entre Orçamento de 2021 e Resultado de Ano 2020

単位 Unidade: R\$ 1000

作成日: 12/03/2021

収入 RECEITAS		Nº	2021年度予算 Orçamento-2021	2020年度実績 Resultado-2020	差額 (予算-実績) Diferença (O-R)	対前年 実績比%
R0.1: 通常会費	CONTRIBUIÇÃO	1	2,600.2	2,711.3	-111.1	-4.1
R0.2: 新版・現代ブラジル事典	NOVO ENCICLOP. BRASIL CONTEMP.	2	0.0	0.2	-0.2	-100.0
R0: 通常会費 計	TOTAL DE CONTRIBUIÇÃO	3	2,600.2	2,711.5	-111.3	-4.1
R1.1: 昼食会/忘年会	ALMOÇOS /BONENKAI	4	211.6	79.2	132.4	167.2
R1.2: 部会/委員会	COMIS. /DEPTOS.	5	4.0	12.8	-8.8	-68.8
R1: 参加費 計	TOTAL CONTRIB.ESPECIAL	6	215.6	92.0	123.6	134.3
R2: 委託出版物	PUBLICAÇÕES	7	0.0	12.2	-12.2	-100.0
R3: 会議室賃貸料	CONTRIB. ALUGUEL	8	0.0	1.4	-1.4	-100.0
R4: 資金運用益	REC. APLIC. FINANCEIRA	9	91.3	99.0	-7.7	-7.8
収入 計	TOTAL RECEITAS (1)	10	2,907.1	2,916.1	-9.0	-0.3

支出 DESPESAS			2021年度予算 Orçamento-2021	2020年度実績 Resultado-2020	差額 (予算-実績) Diferença (O-R)	対前年 実績比%
D1.1: 昼会/忘年会	ALMOÇOS /BONENKAI	11	212.8	109.8	103.0	93.8
D1.2: 部会/委員会	COMIS. /DEPTOS.	12	194.1	46.4	147.7	318.3
D1: 特別事業費 計	PROM. ESPECIAIS	13	406.9	156.2	250.7	160.5
D2.1: 通常活動費	PROMOÇÕES	14	113.7	70.5	43.2	61.3
D2.2: 出版物委託原価	CUSTO DE PUBLICAÇÕES	15	0.0	8.8	-8.8	-100.0
D2: 事業活動費 計	TOTAL PROM. GERAIS	16	113.7	79.3	34.4	43.4
D3.1: 人件費	PESSOAL	17	1,380.0	1,354.9	25.1	1.9
D3.2: パンデミック対策費用	MEDIDA ESPECIAL DURANTE PANDAMIA	18	8.5	0.0	8.5	
D3.3: 人件費にかかる社会統合基金	PIS S/SALARIO	19	10.1	9.7	0.4	4.1
D3.4: 休暇及び13ヶ月給与引当金	PROVISÃO DE 13º SAL. E FÉRIAS	20	239.7	232.3	7.4	3.2
D3: 人件費 計	TOTAL DESPESAS C/PESSOAL	21	1,638.3	1,596.9	41.4	2.6
D4: 事務管理費	ADMINISTRATIVAS	22	251.7	219.8	31.9	14.5
D5: 金融費用	FINANCEIRAS	23	10.6	8.1	2.5	30.9
D6: 租税公課 (所得税)	TRIBUTÁRIAS(IR S/APLIC.FINANC.)	24	26.9	29.2	-2.3	-7.9
D7: 家賃・共営費	ALUGUEL/CONDOMINIO/IPTU.	25	677.7	482.5	195.2	40.5
D8: 減価償却引当金	DEPRECIÇÃO	26	20.3	5.3	15.0	283.0
支出 計	TOTAL DESPESAS (2)	27	3,146.1	2,577.3	568.8	22.1
P/L上の収支	SALDO (1)-(2)	28	-239.0	338.8	-577.8	-170.5
D9: 固定資産投資	IMOBILIZADO (AQUISIÇÃO)	29	72.0	1.9	70.1	3,689.5



CÂMARA DE COMÉRCIO E INDÚSTRIA JAPONESA DO BRASIL

Av. Paulista, 475 - 13º andar - São Paulo / SP - CEP 01311-908 - BRASIL

Tel.: (011)3178-6233 / Fax: (011)3284-0932

HomePage: www.camaradojapao.org.br / E-mail: secretaria@camaradojapao.org.br

2021年3月1日

監事意見書

PARECER DO CONSELHO FISCAL

ブラジル日本商工会議所
会頭 村田 俊典 殿


ブラジル日本商工会議所の2020年度(2020年1月1日より、同年12月31日までの)
事業報告書並びに貸借対照表、収支決算書、財産目録(什器及び造作)を監査しましたところ、適
正であると認めましたので、茲に報告します。

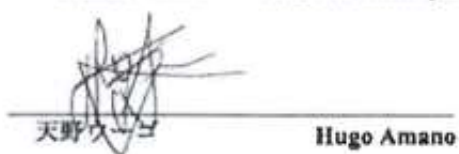
Para
Sr. Toshifumi Murata
Presidente
Câmara de Comércio e Indústria Japonesa do Brasil

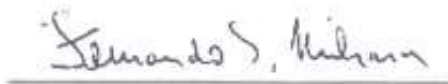
Vem pela presente firmar a adaptabilidade dos Relatórios de atividades, Balanço, Conta de
Lucro e Perdas, Inventário (relação de Ativo Imobilizado) do exercício social do ano 2020 (do dia 01 de
janeiro de 2020 a dia 31 de dezembro de 2020) da Câmara de Comércio e Indústria Japonesa do Brasil.

São Paulo, 01 de março de 2021.

Conselho Fiscal 監事会


三宮正人 Masato Nihomiya


天野 Hugo Amano


三原フェルナンド Fernando Mihara